

総合型選抜(旧 AO入試・社会人入試)

本学院の総合型選抜は、従来の推薦入試や学力試験だけでは判断しがたい様々な能力や活動を、総合的に判断しようとする入試制度です。

1. 教育理念

「真・善・美」の全人教育を基盤として、「生命の尊さ」への深い理解と「人間愛」を育み、豊かな知性、感性、強い意志のある人間を形成し、専門職業人としての誇りと向上心を培う。「知行合一」の精神で現代社会や保健・医療・福祉をめぐる環境の変化に対応し、社会に貢献できる有能な人材を育成する。

2. 求める人材

何のために理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士として必要な知識および技術を修得するのかというしっかりした目標を有していることが基本です。

その目標を達成するために、①疑問に対して探求心をもって取り組むこと、②新しい体験に対して挑戦出来ること、③チーム医療で活動するための協調性があること、④柔軟な対応ができること、⑤臨床指導者や学院教員の指導を素直に受けとめられること、⑥謙虚な態度で学習に臨むこと、などが求められます。また、⑦他者を自分同様、大切に思えること、⑧障害者など社会的弱者への理解と配慮ができること、⑨彼らが抱える生活上・活動上の問題点を論理的に分析・判断できること、⑩彼らへの支援に対する情熱があることなども求められますが、これらは本学院の学習過程においても身につけていけるよう指導します。

3. 出願資格

本学院を専願することが条件です。一般選抜の出願資格を満たしていれば、評定値の制限はありません。

4. 総合型選抜の主な流れ



※書類審査後、面接日程と、受験生個々にあわせた課題が与えられます。面接日には課題を仕上げ提示下さい。
※面接回数は、受験生により異なることがあります。複数回の面接・課題を課すことがあります。

5. 入試選択課題

理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科を志望する受験生は、出願書類の選択課題・様式③に選択した課題について各々400字程度にまとめて提出して下さい。介護福祉学科を志望する受験生は、入試選択課題はありません。

理学療法学科

上記の「2. 求める人材」の中から課題となる内容を2つ取り上げて、あなたの考えを願書の選択課題の中にまとめてください。

作業療法学科

上記の「2. 求める人材」の中から課題となる内容を1つ取り上げて、あなたの考えを願書の選択課題の中にまとめてください。

言語聴覚学科

以下の2つの課題から1つを選択して願書の選択課題の中にまとめてください。

- (1) 過去の自分を振り返り、「セラピストとしてどう成長したいか」
- (2) 「障害」についての自分の考え